

中1 数学 平面図形 第2回 円とおうぎ形

講師：千島 大輝

<学習内容>

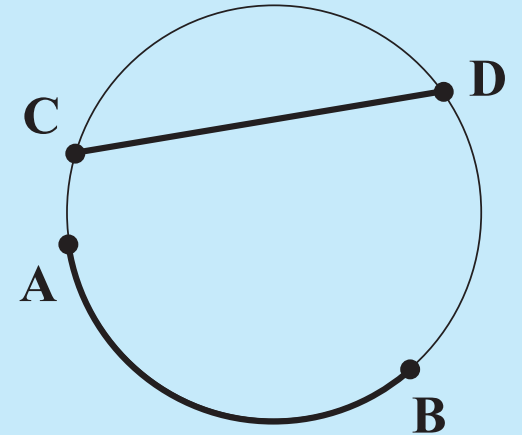
- ▶ 円
- ▶ おうぎ形
- ▶ 練習問題

◎弧と弦◎

円周の一部を弧という。

2点A, Bを両端とするものを弧ABといい、記号 \widehat{AB} を用いて \widehat{AB} と表す。

円周上の異なる2点を結ぶ線分を弦といい、2点C, Dを両端とするものを弦CDという。

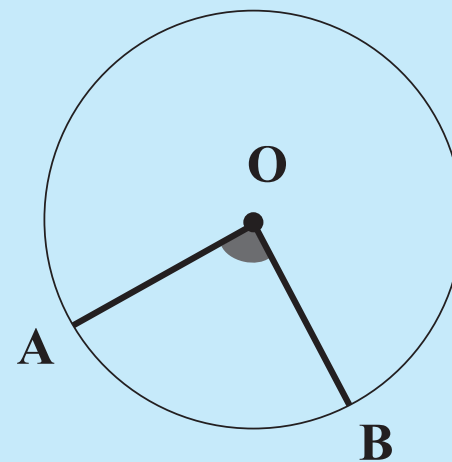


円 ②

◎中心角◎

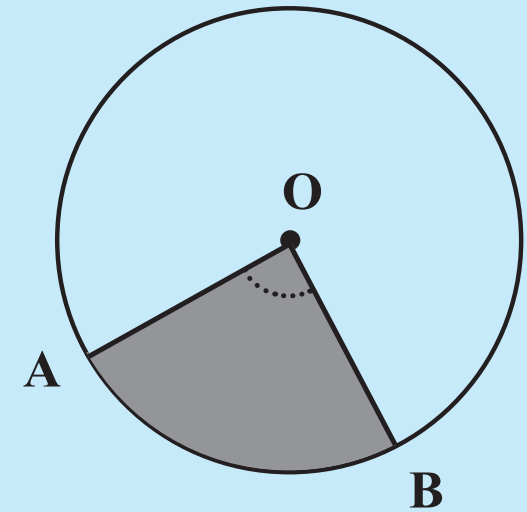
円周上の異なる2点と円の中心を結んでできる角を中心角という。

$\angle AOB$ は、 \widehat{AB} に対する中心角である。



おうぎ形

1つの弧と2つの半径で囲まれた円の一部分をおうぎ形といい、2つの半径がつくる角をおうぎ形の中心角という。



練習問題

下の図のように，円周を六等分する点 $A \sim F$ と円の中心 O をそれぞれ結んで六角形をかいた。このとき，弧 AB と等しい弧をすべて答えなさい。

